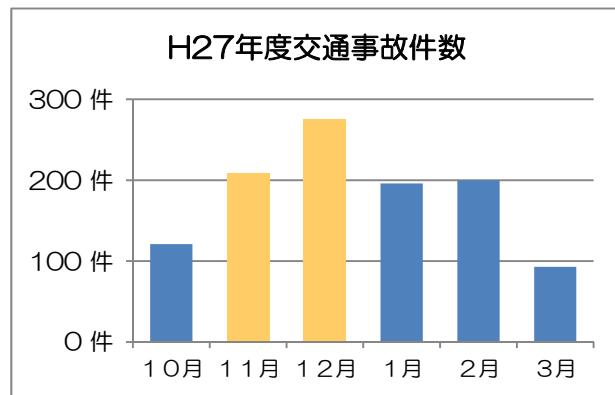


【参考資料1】

●初冬期は事故が多発！

夏道運転の感覚で運転したり、冬用タイヤ未装着により初冬期は事故が一時的に増加します。



H27 年度交通事故件数(NEXCO 東日本調べ)

●シーズン初めの降雪日

例年、10月下旬から降雪が観測され始めます。今年はすでに各地で初雪が観測されています。

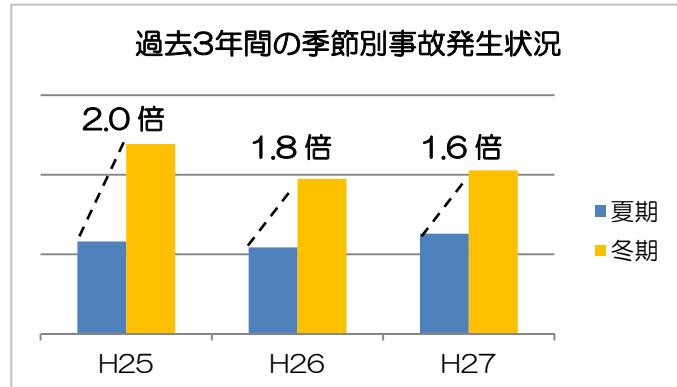
北海道の雪の初日の観測状況
(気象庁札幌管区気象台調べ)

観測官署	初雪日		
	平年	昨年(H27)	本年(H28)
旭川	10月23日	10月13日	10月20日
札幌	10月28日	10月25日	10月20日
帯広	11月7日	10月25日	10月24日
室蘭	11月1日	10月25日	10月24日
函館	11月3日	11月23日	未

●北海道では冬期の事故が夏期の約2倍発生！

北海道では冬期(11月～翌4月)の事故件数が、夏期(5月～10月)の事故件数の約1.6～2倍に上ります。

H25～H27 年度交通事故件数(NEXCO 東日本調べ)



H25～H27 年度交通事故件数(NEXCO 東日本調べ)

●滑りやすさはこんなに違う！

雪道は道路(路面)自体が滑りやすくなります。

摩擦係数

0.7～0.9乾燥路

0.2～0.4圧雪路 3.2倍

0.1～0.2凍結路 5.4倍

0.1未満凍結路 (つるつる凍結路面) 8.0倍

注)摩擦係数とは、タイヤと路面間の摩擦力の大きさを表す指数をいい、指標が小さいほどすべりやすいことを意味しています。

滑りやすい路面状況((一社)日本自動車タイヤ協会調べ)